

## 岩田正美先生履歴及び業績一覧

### <履歴>

#### 学歴

1969. 3. 31 日本女子大学文学部社会福祉学科卒業  
1971. 3. 31 中央大学大学院経済学研究科修士課程修了（経済学修士）  
1994.10. 27 博士（社会福祉学）・日本女子大学 『戦後社会福祉の展開と大都市最底辺』

#### 職歴

1972. 4. 1 淑徳大学社会福祉学部非常勤講師（～1974. 3. 31）  
1974. 4. 1 佛教大学社会学部非常勤講師（～1975. 3. 31）  
1974.10. 1 大阪市立大学家政学部助手  
1975. 4. 1 達2号により大阪市立大学生活科学部助手  
1983. 7. 1 東京都立大学人文学部講師  
1986. 4. 1 東京都立大学人文学部助教授（大学院兼任あり）  
1991. 4. 1 中央大学経済学部非常勤講師（～1992. 3. 31）  
1991. 3. 31 東京都立大学社会科学研究所修士課程社会福祉学専攻設置に関わる大学設置審査M○合判定  
1993. 3. 31 東京都立大学社会科学研究所博士課程社会福祉学専攻設置に関わる大学設置審査D○合判定  
1993. 4. 1 日本女子大学人間社会学部非常勤講師  
1994. 4. 1 東京都立大学人文学部教授（大学院兼任）  
1994. 4. 1 北海道大学教育学部非常勤講師（1994年度夏期集中）  
1994. 4. 1 琉球大学教育学部非常勤講師（1994年度夏期集中）  
1995. 4. 1 専修大学文学部非常勤講師（～1996. 3. 31）  
1998. 4. 1 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授（～現在）  
日本女子大学大学院人間社会研究科を兼任  
1995. 9. 1 財団法人家計経済研究所客員研究員（～現在）  
1997. 4. 1 立教大学社会学部非常勤講師（～1998. 3. 31）  
1998. 4. 1 東京都立大学社会科学研究所非常勤講師（～1999. 3. 31）  
1999. 4. 1 東洋大学大学院社会学研究所非常勤講師（～2001. 3. 31）  
2001. 9. 25 英国プリストル大学客員研究員（～2002. 9. 24）  
2004. 4. 1 上智大学大学院文学研究科社会学専攻非常勤講師（～2004. 9. 30）

- 2004. 4. 1 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科長（～ 2005. 3. 31）
- 2005. 4. 1 日本女子大学人間社会学部長（～ 2007. 3. 31）
- 2005. 4. 1 学校法人日本女子大学理事（～ 2007. 3. 31）  
学校法人日本女子大学評議員（～ 2007. 3. 31）
- 2005. 4. 1 上智大学総合人間研究科社会福祉学専攻非常勤講師（～ 2005. 9. 30）
- 2005. 4. 1 首都大学東京大学院人文科学研究科非常勤講師（～ 2006. 3. 31）
- 2007. 4. 1 上智大学総合人間研究科社会福祉学専攻非常勤講師（～ 2007. 9. 30）
- 2007.10. 1 首都大学東京大学院人文科学研究科非常勤講師（～ 2008. 3. 31）
- 2007. 4. 1 日本女子大学西生田生涯学習センター長（～ 2008. 3. 31）
- 2008. 4. 1 日本女子大学現代女性キャリア研究所長（～ 2013. 3. 31）
- 2009. 4. 1 上智大学総合人間研究科社会福祉学専攻非常勤講師（～ 2009. 9. 20）
- 2010. 4. 1 日本女子大学人間社会研究科社会福祉学専攻主任（～ 2012. 3. 31）

## 授賞

- 1990. 6. 2 日本消費経済学会賞
- 1996. 5.18 社会政策学会学術賞
- 1997. 7.12 福武直賞

## 学会・学術活動

- 1975.10 社会政策学会正会員（～現在）
- 1998. 6. 6 社会政策学会幹事（～ 2004. 5. 22）
- 2014.10 同 幹事（～現在）
- 1977.10 日本社会福祉学会正会員（～現在）
- 2001.10.21 同 理事  
日本社会福祉学会機関誌編集委員委員長（～ 2004. 10. 10）
- 2012.10.22 一般社団法人日本社会福祉学会 会長（～現在）
- 2001. 1. 1 日本学術会議科学研究費委員会専門委員（～ 2001. 12. 1）
- 2003. 4.16 厚生労働省厚生労働科学研究費補助金（政策科学推進研究事業）事前企画評価委員会委員（～ 2004. 4. 15）
- 2004. 5.23 A member of the Editorial Advisory Board of Policy & Politics（～現在）
- 2005. 1. 1 厚生労働省厚生労働科学研究費補助金（政策科学推進研究事業）事前企画評価委員会委員（～ 2005. 12. 31）
- 2009. 1. 1 同上（～ 2009. 12. 31）
- 2010. 1. 1 同上（～ 2010. 12. 31）

- 2009.10. 1 日本学術会議連携会員（～2014. 9. 30）  
 2010. 4. 1 国立社会保障・人口問題研究所「季刊社会保障研究」編集委員（～2013. 3. 31）

### 審議会委員等歴

1987. 9.21 厚生省「世帯更生資金貸付制度基本問題検討委員会」委員（～1989. 6. 28）  
 1998. 8. 1 総務庁統計調査部平成12年国勢調査研究会委員（～1999. 3. 31）  
 1999. 7.19 厚生省「ホームレスの自立支援方策に関する研究会」委員（～2000. 3. 8）  
 2000. 7.31 厚生省「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉のあり方に関する検討会」委員  
 （～2000. 12. 8）  
 2001. 1.29 厚生労働省社会保障審議会委員（～2011. 1. 28）  
 2003. 1.29 厚生労働省社会保障審議会委員 統計分科会員（～2005. 1. 28）  
 2003. 1.29 厚生労働省社会保障審議会福祉部会長（～2005. 1. 8）  
 2003. 4.24 文部科学省大学設置・学校法人審議会（大学設置分科会）専門委員（～2004. 3. 31）  
 2003. 8. 6 厚生労働省社会保障審議会福祉部会「生活保護制度の在り方に関する専門委員会」委員長  
 （～2004. 12. 15）  
 2004. 7.23 文部科学省大学設置・学校法人審議会（大学設置分科会）専門委員（～2010. 3. 31）  
 2005. 5.19 国土交通省社会資本整備審議会臨時委員（～2007）  
 2005. 7.15 文部科学省私立大学研究高度化推進委員会（私立大学戦略的基盤整備委員会）委員  
 （～2013. 8. 31）  
 2005. 8. 1 文部科学省大学設置・学校法人審議会（大学設置分科会）専門委員（～2010. 3. 31）  
 2008. 4.16 参議院「国民生活・経済に関する調査会」参考人  
 2009. 7.21 総務省独立行政法人評価委員会委員（～2013. 2. 20）  
 2011. 4.13 参議院「国民生活・経済・社会保障に関する調査会」参考人  
 2012. 4.26 厚生労働省「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」委員（～2013. 1. 25）  
 2013. 3.23 厚生労働省社会保障審議会生活保護基準部会臨時委員・座長代理（～現在）  
 2013.11. 5 国立社会保障・人口問題研究所評議委員（～現在）

### 地方公共団体 委員等役員歴

1993. 5.19 社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団情報保護審査会委員（～現在）  
 1998.11.18 東京都日野市保健福祉計画・介護保険事業作成委員会委員（～2000. 3. 31）  
 1999. 6.25 東京都福祉局「山谷対策検討委員会」委員（～2000. 3. 31）  
 1999. 3.11 東京都府中市保育検討協議会会長（～1999. 9. 20）  
 1999. 6. 7 東京都府中市総合計画審議会委員（～2001. 6. 20）  
 2003. 4. 1 千葉県市川市ホームレス自立支援推進会議長（～2005. 3. 31）

- 2003.10. 1 府中市情報公開・個人情報保護審議会委員（～現在）
- 2004. 2.14 東京都新宿区ホームレスの自立支援等に関する推進策定委員会委員長（～2005. 2. 16）
- 2007. 4. 6 東京都後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審議会委員（～2013. 4. 5）
- 2010. 4. 1 府中市次世代育成支援行動計画推進協議会委員委員長（～2012. 3. 31）

## 民間役員歴

- 1985. 4. 26 社会福祉法人全国社会福祉協議会「世帯更生資金貸付制度あり方研究委員会」委員（～1987. 3. 23）
- 1989.10. 1 財団法人生活協同組合総合研究所評議員（～1999. 5. 31）
- 1995. 6. 13 生活協同組合コープとうきょう理事（～2005. 6. 10）
- 1997. 1. 1 日本赤十字社「21世紀を迎える日本赤十字社の役割と在り方懇談会」委員（～1997. 3. 31）
- 1997. 9. 1 全国労働者共済生活協同組合理事（～1999. 8. 31）
- 1997.10. 7 社会福祉法人東京都社会福祉協議会「生活福祉資金貸付事業のあり方に関する検討委員会」（～1998. 3. 23）
- 1999. 6. 1 財団法人生活協同組合総合研究所理事（～2003. 5. 31）
- 2000. 4. 1 財団法人家計経済研究所評議員（～現在）
- 2000.12. 3 社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団理事（～現在）
- 2007. 4. 1 財団法人 損保ジャパン記念財団文献表彰事業審査委員（～現在）
- 2011. 4. 1 社会福祉法人恩賜財団 済生会 済生会生活困窮者調査会委員（～2013. 3. 31）

以上

## <業績一覧>

### 著書

#### 【単著】

- 1 老後生活費—今日と明日— 法律文化社 1990. 5. 30
- 2 消費社会の家族と生活問題 培風館 1991. 6. 30
- 3 戦後社会福祉の展開と大都市最底辺 ミネルヴァ書房 1995. 8. 10
- 4 ホームレス／現代社会／福祉国家 明石書店 2000. 3. 25
- 5 現代日本の貧困：ワーキングプア／ホームレス／生活保護 筑摩書房 2007. 5
- 6 社会的排除—参加の欠如・不確かな帰属 有斐閣 2008. 12

#### 【編著】

- 7 戦後日本の家計調査 法律文化社 1983. 3. 20 岩田正美編著

- 8 リーディング日本の社会福祉 2 巻 貧困と社会福祉 編著 (編集および序論執筆)  
日本図書センター 2010. 6 岩田正美編著
- 9 (監修) リーディングス日本の社会福祉 全 8 巻 日本図書センター 2010. 6 岩田正美監修

【共編著】

- 10 パネルデータからみた現代女性 東洋経済新報社 1999. 10. 21 樋口美雄・岩田正美編著
- 11 公的扶助論 ミネルヴァ書房 2003. 2. 20 岩田正美・岡部卓・杉村宏編著
- 12 社会福祉の原理と思想：社会福祉原論 有斐閣 2003. 2 岩田正美・武川正吾・永岡正巳・平岡公一編著
- 13 貧困問題とソーシャルワーク：公的扶助論 有斐閣 2003. 8. 30 岩田正美・岡部卓・清水浩一編著
- 14 貧困と社会的排除—福祉社会を蝕むもの ミネルヴァ書房 2005. 2. 10 岩田正美・西澤晃彦編著
- 15 Poverty and Social Welfare in Japan Pasific Press 2008. 9 Masami Iwata & Akihiko Nishizawa eds
- 16 一番ヶ瀬社会福祉論の再検討 ミネルヴァ書房 2013. 12. 20 岩田正美・田端光美・古川孝順編著

【共著】

- 17 現代生活論 有斐閣 1988. 2. 20 岩田正美・松村祥子、宮本みち子
- 18 在宅介護の費用問題 中央法規出版 1996. 12. 15 岩田正美・平野隆之・馬場康彦共著
- 19 ウェルビーイングタウン 社会福祉入門 有斐閣 1999. 3. 30 岩田正美・上野谷加代子・藤村正之共著
- 20 社会福祉研究法 有斐閣 2007. 11 岩田正美、小林良二、中谷陽明、稲葉昭英
- 21 改訂版ウェルビーイングタウン 社会福祉入門 有斐閣 2013. 3 岩田正美・上野谷加代子・藤村正之共著

【社会福祉士養成テキスト 監修・共編著】

- 22 MINERUVA 社会福祉士養成テキストブック全 22 巻監修 ミネルヴァ書房 2007. 8. 1  
岩田正美・白澤政和・大橋謙作監修
- 23 MINERUVA 社会福祉士養成テキストブック「低所得者に対する支援と生活保護制度」 ミネルヴァ書房  
2007. 8. 20 岩田正美・杉村宏共編著

【分担執筆】

- 24 養育院百年史 東京都 1974. 3. 31 一番ヶ瀬康子編 岩田分担 第 4 編第 I ~ 5 章 157-230
- 25 社会福祉論〔新版〕 有斐閣 1975. 11. 25 一番ヶ瀬康子・真田是編  
岩田分担 第 15 講日本の社会福祉運動 243-254
- 26 児童問題講座 1 児童政策 ミネルヴァ書房 1976. 1. 10 一番ヶ瀬康子編  
岩田分担 1 章 2 節 産業革命下の児童労働と社会政策 32-50
- 27 社会福祉と政治経済学 一粒社 1979. 12. 5 一番ヶ瀬康子編  
岩田分担 I—2 現代の貧困と生活問題, 187-22-33, III—1 社会福祉の労働問題 253-265
- 28 中高年にみる生活危機 垣内出版 1981. 2. 20 本村汎・望月嵩編  
岩田分担 6 章中高年機の経済問題 160-190

- 29 日本の生活問題と社会福祉 ドメス出版 1981. 6. 15 藤本武編  
岩田分担 第Ⅱ章 現代消費問題と福祉需要 99-110
- 30 社会福祉と貧困 法律文化社 1981. 11. 30 江口英一編 岩田分担 1-1 現代の生活と貧困 43-57
- 31 戦前日本の社会事業調査 勁草書房 1983. 2. 20 社会福祉調査研究会編  
岩田分担 第4章-1 被保護者調査 44-155
- 32 現代の生活と「社会化」 労働旬報社 1986. 2. 15 相沢与一・江口英一編  
岩田分担 1章-3 生活の「社会化」と生活費の変容 129-147
- 33 生活分析から社会福祉へ 光生館 1987. 4. 25 江口英一編 岩田分担 1章-1 今日の生活様式 1-24、  
 3章-1 生活の基本要素となった社会保障・社会福祉 123-133
- 34 生活設計論 朝倉書店 日本家政学会編 1988 岩田分担 社会的生活標準の確立と自助原則 pp119-121
- 35 高齢社会への生活変容 出光書店 1990. 3. 25 社会保障研究所編  
岩田分担 第3編 12年間の変化からみた同居家計と高齢者の生活費 353-371
- 36 日本社会調査の水脈 法律文化社 1990. 4. 10 江口英一編  
岩田分担 第1部 1-1 人々は貧困をどうとらえようとしたか 23-45
- 37 社会政策と社会行政 法律文化社 1990. 2. 20 大山博・武川正吾編  
岩田分担 第3章 ニードと資源 43-67
- 38 コープワーカーズ考 労働旬報社 1991. 12. 15 協同組合労働研究会編  
岩田分担 5章 組合員は生協の仕事はどう問うか 189-206
- 39 社会老年学 東大出版会 1992. 8. 1 折茂肇編 岩田分担 第2章 2家計と資産 1085-1095
- 40 講座生活学4 生活経済論 光生館 1993. 6. 25 中川清・松村祥子編  
岩田分担 Ⅱ-3 生活経済の固計化 91-101
- 41 長寿社会講座2 長寿社会の社会保障 第一法規 1993. 12. 25 京極高宣・堀勝洋編  
岩田分担 第7章 高齢者の生活費用と社会政策 155-174
- 42 現代日本の生活問題 ミネルヴァ書房 1995. 7. 30 西村割道編著  
岩田分担 6章 現代の生活様式と生活費 47-176
- 43 21世紀社会福祉学 有斐閣 1995. 7. 10 一番ヶ瀬康子編  
岩田分担 第1部-1 現代の生活問題と社会政策 29-41
- 44 講座現代居住 1歴史と思想 東大出版会 1996. 6. 17 大本圭野・戒能通厚編  
岩田分担 4 現代の貧困とホームレス 121-138
- 45 貧困・不平等と社会社会福祉 有斐閣 1997. 4. 25 庄司洋子・杉村宏・藤村正之編  
岩田分担 26章 現代の貧困とホームレス 113-128
- 46 高齢者の権利擁護システム 勁草書房 1998. 5. 25 新井・小笠原・須永・高橋編  
岩田分担 第1部-3 高齢者の介護費用とその問題 37-46
- 47 現代の貧困と公的扶助 放送大学学園 1998. 3. 20 杉村宏著  
岩田分担 11章要保護者の生活実態と生活保護(2) 161-167、12章生活保護の施設福祉 168-175
- 48 講座 戦後社会福祉の総括と21世紀への展望1 ドメス出版 1999. 10. 15 一番ヶ瀬等編  
岩田分担 3部-1 低所得者福祉、153-170
- 49 21世紀の架け橋—社会福祉のめざすもの1 社会福祉の理論と政策 中央法規出版 2000. 9. 15  
 右田紀久恵・秋山智久・中村政則編 岩田分担 第3章 社会福祉とニード 29-43

- 50 Comparing Social Policies: Exploring new perspectives in Britain and Japan Policy Press 2003. 2  
Misa Izuhara ed. M. Iwata Chap. 10 Homelessness in Contemporary Japan 191-210
- 51 新しい社会福祉の焦点 光生館 2004. 1. 20 宇山勝儀・小林良二編著  
岩田分担 第10章 新しい貧困と「社会的排除」への施策、235-260
- 52 女性たちの平成不況 日本経済新聞社 2004. 4. 23 樋口美雄・大田清編  
岩田・濱本 第8章 デフレ不況下の貧困の経験 203-234
- 53 リスク社会を生きる 岩波書店 2004. 12. 22 橋本俊詔編  
岩田分担 第5章 貧困になるリスク・貧困であることのリスク 125-158
- 54 現代の貧困と不平等 明石書店 2007. 2 青木紀、杉村宏編  
岩田分担 15章「貧困を貧困として語ること」からの再出発、274-297
- 55 福祉政策理論の検証と展望 中央法規 2008. 1 日本社会福祉学会編第3部第1章  
岩田分担 社会福祉政策における問題—対象化のプロセス、250-271
- 56 脱・格差社会をめざす福祉 明石書店 2009. 7. 30 鉄道弘済会社会福祉部編、  
岩田分担 序章 現代の貧困と社会福祉の役割、7-44
- 57 新たなる排除にどう立ち向かうか 学文社 2009. 9 森田洋司監修  
岩田分担 第2章 ソーシャルインクルージョン・エクスクルージョンの有効性と課題、21-40
- 58 社会保障と福祉国家のゆくえ ナカニシヤ出版 2011. 6 斎藤純一・宮本太郎・近藤康史編  
岩田分担 11章「ホームの喪失」と福祉国家 228-252
- 59 東アジアの格差社会 御茶の水書房 2012. 8 山口大学大学院東アジア研究叢書 横田伸子・塚田広人編、  
岩田分担 第5章 若者と社会的排除 83-100
- 60 戦後日本社会の歴史1 変わる社会、変わる人びと 岩波書店 2012. 11 安田常雄編  
岩田分担 7章「貧しさ」のかたち 184-210
- 61 対論社会福祉学2 中央法規 2012. 1 日本社会福祉学会編  
岩田分担 テーマ1 論文1 わが国における公的扶助の位置—社会保障・福祉制度の「孤児」として 31-52
- 62 Housing and Social Transition in Japan. Routledge 2012. 9 Yosuke Hirayama and Richard Ronald eds.  
M. Iwata Chap.7 Social exclusion and homelessness' 140-164
- 63 公共性の福祉社会学 東京大学出版会 2013. 2 武川正吾編  
岩田分担 13章 福祉社会学と社会福祉学、259-267
- 64 Handbook On East Asian Social Policy Edward Elger Publishing 2015. 2 (予定) Misa Izuhara ed.  
M. Iwata Chap.20 Poverty, the Working Poor and Social Policy in East Asia: Exploring the Second Safety Net Proposal in Japan

## 【学術論文】

### 【単著】

- 1 家内労働の現状と対策 全国社会福祉協議会 1971. 8. 1 月刊福祉第54巻第8号 59-64 (佐藤正美)
- 2 現代の家内労働問題 労働開発研究会 1971. 12. 1 季刊労働法 No.82 204-219 (佐藤正美)
- 3 「新しい貧困論」の新しさについて 大阪市立大学生生活科学部 1975. 3. 31 生活科学部紀要第23巻 213-226
- 4 消費過程の「社会化」と家計支出構造 大阪市立大学生生活科学部 1977. 3. 3  
生活科学部紀要第25巻 257-276



- 5 消費過程における個別性と共同性—現代生活問題研究序説— 大阪市立大学生活科学部 1978. 3. 31  
生活科学部紀要 第26巻 255-263
- 6 生活経済学の現代的一視点 大阪市立大学社会福祉論集 1979. 3. 31 第17, 18合併号 86-102
- 7 家事労働と生活問題 大阪市立大学生活科学部 1979. 3. 31 生活科学部紀要 第27巻 267-274
- 8 家計分析における収入構造 大阪市立大学生活科学部 1980. 3. 31 生活科学部紀要 第28巻 291-308
- 9 金属労働者世帯の就労実態調査—主婦の就労と家計 労働旬報社 1980. 10. 10  
賃金と社会保障 No.803 42-53
- 10 サービス給付の基礎的考察 大阪市立大学社会福祉論集 1982. 3. 31 第19, 20合併号 19-36
- 11 サラ金利用者の生活実態 日本弁護士連合会 1983. 1 自由と正義 Vol.34 No.1 18-27
- 12 「ローン社会」における最低生活保障についての予備的考察 東京都立大学人文学部 1984. 3. 20  
人文学報 No.170 25-52
- 13 何が社会福祉の「対象」か—諸概念と認識枠組みについて 東京都立大学人文学部 1986. 3. 20  
人文学報 No.187 1-20
- 14 家計の「社会化」の深化とその意味 生活問題研究所 1987. 2. 20 生活協同組合研究 No.134
- 15 社会福祉の対象一人の側面— 東京都立大学人文学部 1987. 3. 20 人文学報 No.194 1-14
- 16 現代の生活と社会福祉 労働旬報社 1987. 6 賃金と社会保障 No.963, 20-34
- 17 現代生活と「見えなくなった家計」 家計経済研究所 1987. 9 家計経済研究 創刊号 26-31
- 18 同居世帯家計と高齢者の生活費 社会保障研究所 1987. 12 社会保障研究 Vol.23, 329-343
- 19 社会福祉制度改革と生活最低限 社会政策学会・御茶の水書房 1989. 5. 20 社会政策学会年報 33集 75-96
- 20 社会福祉における「貨幣貸付」的方法についての一考察 東京都立大学人文学部 1990. 3. 20  
人文学報 No.218 133-168
- 21 戦後日本における貧困研究の動向 東京都立大学人文学部 1990. 10. 20 人文学報 No.224, 33-73
- 22 女性問題と年金制度 年金総合研究センター 1990. 12 季刊「年金と雇用」第9巻3号 54-67
- 23 老後生活の変容と「老後生活費」 日本年金学会誌 1990. 12. 25 日本年金学会誌第10号 69-74
- 24 わが国における老後生活費概念とその実態 日本消費学会 1991. 1. 20  
日本消費経済学会年報第12集 35-43
- 25 わが国における「老後生活費」の特質と年金・福祉サービス 社会政策学会・御茶の水書房 1991. 6. 1  
社会政策学会年報 35集, 109-124
- 26 生活協同組合と福祉活動 全国社会福祉協議会 1991. 12. 1 月刊福祉第74巻14号, 44-47
- 27 家計の個人別化と女性の社会進出 婦人労働研究会 1991 婦人労働 (通号16), 13-19
- 28 社会福祉と「居住の不安定」—東京における社会福祉の「一般化」の進展と「居住の不安定」  
東京都立大学人文学部 1992. 3. 15 人文学報 No.233 19-59
- 29 ベヴァリッジ報告50周年を迎えて—わが国の社会保障. 社会福祉を考える  
全国社会福祉協議会 1993. 2. 1 月刊福祉 第76巻2号 104-109
- 30 現代における勤労者世帯の変容と生活構造 大原社会問題研究所 1993. 2. 25  
大原社会問題研究所雑誌 No.411 pp15-25



- 31 戦後わが国における貧困研究—とくに高度経済成長期を中心に 日本社会事業史学会 1993. 9  
社会事業史研究 第21号 21-34
- 32 現代生活における「自立性」と情報 日本新聞協会 1993. 11. 1 新聞研究 No.508 28-31
- 33 高齢者介護とその個別費用負担 家計経済研究所 1994. 7. 25 季刊家計経済研究 第23号 11-19
- 34 社会福祉における政策と「問題」量・分布の測定 —全国消費実態調査のデータ分析(2)  
東京都立大学人文学部 1995. 3. 20 人文学報 No.261 87-114
- 35 消費生活に関するパネル調査・生活変動と出来事 家計経済研究所 1995. 春  
季刊家計経済研究第26号 19-25
- 36 「不定居的貧困」と戦前期東京の社会事業 —特に労働宿泊所をめぐる— 社会政策学会・御茶の水書房  
1995. 6 社会政策学会年報39集、127-141
- 37 戦後生活の変容と社会福祉 家計経済研究所 1996. 1. 25 季刊家計経済研究 第29号 19-26
- 38 高齢者の「自立」と貧困・不平等の拡大 大原社会問題研究所 1996. 2. 25  
大原社会問題研究所雑誌 447号 15-25
- 39 社会福祉の十年—制度改革とその論点 家計経済研究所 1996. 1 季刊家計経済研究 32 26-32
- 40 林訴訟が問いかけたこと 労働旬報社 1997. 1. 25 賃金と社会保障 No.1193, 1194, 64-68
- 41 協同のプロセスをどう作り出すか 生協総合研究所 1997. 1. 5 生活協同組合研究 252号、7-14
- 42 路上の人々—新宿1995～96年 東京都立大学人文学部 1997. 3. 25 人文学報 No.281 73-99
- 43 ホームレス問題と行政の対応 東京市政調査会 1997. 10. 1 都市問題 第88巻第10号 3-14
- 44 <個人>と<社会>、その統合としての社会福祉の諸概念 東京都立大学人文学部 1998. 3. 25  
人文学報 No.291 1-22
- 45 社会的負担と家計の立場 家計経済研究所 1998. 4. 25 季刊家計経済研究 第38号 19-26
- 46 高齢者世帯の所得格差 日本統計協会 1998. 5. 1 統計 第49巻第5号 16-22
- 47 ホームレス問題への視点—都市の中でのホームレス 新建築家技術者集団 1998. 8. 1  
建築とまちづくり 257号 23-25
- 48 社会問題と社会政策 社会政策学会叢書・啓文社 1998. 10. 25 第22集「社会政策学会100年」 257-266
- 49 現代の生活とローンクレジット問題 国民生活センター 1998. 11. 25 国民生活 12月号 22-29
- 50 現代都市と「ホームレス問題」 大阪市政調査会 1999. 7. 25 市政研究 124号 8-15
- 51 「ホーム」再考 家計経済研究所 1999. 7. 15 季刊家計経済研究 43号 21-28
- 52 「ホームレス問題」と国家 野宿者・人権資料センター 1999. 7. 10 Shelter-less (通号2), 13-17,
- 53 「ホームレス」としての現代の失業・貧困 社会政策学会・御茶の水書房 1999. 7. 21  
社会政策学会誌 1号(通巻43) 20-30
- 54 社会福祉政策と国勢調査 日本統計協会 1999. 10. 1 統計第50巻第10号 19-24
- 55 「ホームレス対策」の現在—厚生省研究会の議論について 野宿者・人権資料センター 2000. 6  
Shelter-less (通号6), 9-17
- 56 ホームレスの社会・地理的移動 東京市政調査会 2000. 9. 1 都市問題第91巻第9号 63-74

- 57 社会福祉における対象論研究の到達水準と展望：対象論研究の視角 鉄道弘済会 2001. 4. 1  
社会福祉研究 第80号 27-33
- 58 ホームレス法をもつということ—英国の経験から考える 野宿者資料センター 2002. 10. 25  
Shelter-less 14, 8-16
- 59 英国社会政策と社会的排除—近年のホームレス政策の混乱をめぐって 国立社会保障・人口問題研究所  
2002. 12. 25 海外社会保障研究 No.141 28-37
- 60 リスク社会における「不確かな日常」とホームレス 生活経済政策研究所 2003. 5. 20  
生活経済研究 No.77 22-28
- 61 Commonality of Social Policy on Homelessness: Beyond the Different Appearances of Japanese and  
English Policies Routledge 2003. August European Journal of Housing Policy Vol3, No.2 173-191
- 62 「新たな貧困」からみた公的扶助の位置 自治研中央推進委員会事務局 2004.2.5 月刊自治研  
46巻533号 62-70
- 63 住宅セーフティネットの再構築 日本住宅総合センター 2004. 7. 1 住宅土地経済 No.53 2-7
- 64 日本の社会福祉の研究力 鉄道弘済会 2004. 7. 1 社会福祉研究第90号 6-12
- 65 誰がホームレスになっているのか？—ポスト工業社会への移行と職業類型等から見たホームレスの3類型  
労働政策研究・研修機構 2004. 7. 25 日本労働協会雑誌 No.528 49-58
- 66 社会保障の重複給付調整とセーフティネットの構造 衆議院調査局 2005. 1. 18 論究 Vol.1 48-55
- 67 今、なぜ社会的排除なのか—現代日本と社会的排除概念 家政学会生活経営学研究会 2006. 3  
生活経営学研究 41, 3-8
- 68 バスに鍵はかかってしまったか？—現代日本の貧困と福祉政策の矛盾 岩波書店 2006. 3. 5  
思想「福祉社会の未来」 983号 135-152
- 69 最低生活保障のゆくえ 鉄道弘済会 2006. 7 社会福祉研究第96号 32-39
- 70 ソーシャル／エクスクルージョン／インクルージョンの有効性と課題 日本社会病理学会 2006. 9. 25  
現代の社会病理 5-16
- 71 福祉政策の中の就労支援—貧困への福祉対応をめぐって 社会政策学会・法律文化社 2006. 9. 30  
社会政策学会誌 16号「社会政策における福祉と就労」 21-36
- 72 国民生活の持続可能性はどうか：保障負担水準の合理性を考える 岩波書店 2006. 12  
世界 第759号 168-176
- 73 「パラダイム転換」と社会福祉の本質—社会福祉の2つの路線と「制約」をめぐって  
鉄道弘済会 2007. 1 社会福祉研究 第100号 19-25
- 74 「社会保障の一体見直し」とナショナルミニマム 日本社会保障法学会 2007 社会保障法 22, 110-124
- 75 今日の貧困問題と社会福祉（上） 全国社会福祉協議会 2007. 8 月刊福祉 第90巻9号 50-53
- 76 今日の貧困問題と社会福祉（下） 全国社会福祉協議会 2007. 9 月刊福祉 第90巻10号 54-57
- 77 ホームレス調査から見えてくるもの 日本評論社 2007. 8 経済セミナー（通号629）40-43
- 78 社会福祉の「対象」とはいったいなのか：政策・事業による対象の切り取りと序列化 日本社会福祉学会  
2007. 8. 31 社会福祉学 48（2）, 133-136
- 79 ホームレス調査から見えてくるもの 東洋経済 2007. 8 経済セミナー No.629 40-43
- 80 貧困研究に今何が求められているか 明石書店 2008. 11 貧困研究 創刊号 12-23

- 81 社会政策研究としての貧困研究 社会政策学会・ミネルヴァ書房 2008.11 社会政策 創刊号 20-30
- 82 家族と企業福祉が壊れた後で分断された人々をどう救うか 中央公論社 2008.4 中央公論 123 (4) 86-91
- 83 なぜ派遣労働者は「寮」にいるのか—雇用に縛られる日本の居住 岩波書店 2009.3  
世界 第788号 168-203
- 84 さまざまな貧困の「かたち」とその意味 明石書店 2009.5 貧困研究 No.2, 36-38
- 85 現代の貧困と人権 部落解放研究所 2009.1 部落解放増刊号 608, 48-61
- 86 わが国における「貧困の再発見」とその特徴—とくに貧困研究と政策動向をめぐって  
現代社会の構想と分析研究所 2009.7 現代社会の構想と分析研究所 年報7号, 41-53
- 87 社会的排除と日本の社会福祉 日本社会福祉学会 2009.8 社会福祉学 50 (2) 89-92
- 88 住居喪失の多様な広がりとはホームレス問題の構図—野宿者の類型を手がかりに—  
国立社会保障・人口問題研究所 2009.9 季刊社会保障研究 No.4 5-2
- 89 ワーキングプアと第2のセーフティネット対策 日本女子大学社会福祉学会 2010.3  
社会福祉 50号 45-52
- 90 最低賃金制度と生活保護 社会政策学会・ミネルヴァ書房 2010.12 社会政策 第2巻2号, 5-12
- 91 社会的排除とは何か?—子どもたちの生きづらさを理解するために 部落解放研究所 2010.1  
部落解放 No.623 36-47
- 92 生きるための移動—「負の移動」とその中継場所 岩波書店 2010.11 世界 第810号 208-218
- 93 女性たちはどのように「セカンドチャンス」を掴んだのか:手記から見た女性たちのキャリア類型  
日本女子大学総合研究所 2010.11.1 研究所紀要 13, 180-188
- 94 最低賃金と最低生活保障 社会政策学会・ミネルヴァ書房 2010.12 社会政策 2-2 5-12
- 95 政策基準としての最低生活費 政治経済研究所 2010.12 「政経研究」9号 27-35
- 96 社会的包摂と司法支援 日本司法支援センター 2012.3.1 総合法律支援論叢 第1号 41-63
- 97 震災と貧困への基本視角 明石書店 2012.7. 貧困研究 Vol.8 4-12
- 98 生活保護を縮小すれば、本当にそれで済むのか? 青弓社 2012.9 現代思想 Vol.40-11 54-68
- 99 女性のキャリア発達の意味:大羽綾子の職業的発達分析を手がかりとして  
日本女子大学現代女性キャリア研究所 2011.10.31 女性とキャリア No.3 46-65
- 100 社会的包摂と公共施設 社団法人日本図書館協会 2012.9 現代の図書館 Vol.50 No.3 143-149

#### 【共著論文】

- 101 大都市における公営住宅と生活保護問題の変容 日本社会福祉学会 1986.5.25  
社会福祉学 27-1, 29-50, 岩田正美・平野隆之
- 102 シルバー人材センターにみる「生きがい就労」の理想と現実 社会保障研究所 1989.3 社会保障研究  
Vol.24 No.4 424-439 岩田正美・山口春子
- 103 現代消費社会における家計と家計管理 家計経済研究所 1990.10.25 季刊家計経済研究 第8号  
岩田正美・御船美智子ほか。2-48
- 104 ホームレスと都市居住 都市住宅学会 2001.7.15 都市住宅学 34号 岩田正美・黒岩亮子 21-32

- 105 ホームレス問題と日本の生活保障システム 相川書房 2001. 10. 31 ソーシャルワーク研究 27-3  
岩田正美・川原恵子 4-11
- 106 Precariousness in Everyday Life: Homelessness in Japan Blackwell Synerg 2003, May  
P.kennett & M. Iwata International Journal of Urban and Regional Research Vol.27, No.1
- 107 高齢者の「孤立」と「介護予防」事業 都市問題研究会 2004. 9. 20 都市問題研究 第56巻 第9号  
岩田正美・黒岩亮子 21-32
- 108 「流動社会」における生活最低限の実証的研究 明石書店 2010. 5 貧困研究 Vol.4, 45-79  
岩田正美・岩永理恵・鳥山まどか・松本一郎・村上英吾
- 109 イギリスのミニマムインカム・スタンダード (MIS) 法を用いた日本の最低生活費研究 社会政策学会・  
ミネルヴァ書房 2012. 6 社会政策 No.4-1 58-70 岩永理恵・岩田正美・重川純子・山田篤祐、卯月由佳
- 110 Comparing the Minimum Income Standard in the UK and Japan: Methodology and Outcome,  
Cambridge University Press 2014. Jan A. Davis, D. Hirsch, R. Iwata, M. Iwanaga, J. Shigekawa, Y. Uzuki,  
A.Yamasa Social Policy & Society, vol. 13(1), 89-101

#### 【研究ノート】

- 111 戦後生活保護法の形成・定着と生活保護施設 東京都立大学人文学部 1985. 3. 20 (単著)  
人文学報 No.176 165-193
- 112 戦後社会福祉対象カテゴリーの変遷 日本女子大学社会福祉学科 2002. 3. 31 川原恵子らと共著  
社会福祉 42号

#### 【資料解題・翻訳】

- 1 昭和23年「第一回被保護者生活状況調査」社会事業史学会 1981. 1. 「社会事業史研究」第9号 59-147
- 2 翻訳：V. A. ペストフ著「ソーシャル・サービスの第三部門—社会福祉の民営化に対するもう一つの選択肢」  
生協総合研究所 1993. 2. 28 生協総研レポート No.5 6-27
- 3 翻訳：V. A. ペストフ著「福祉国家スウェーデンの消費者政策」生協総合研究所 1993. 2. 28  
岩田正美・酒井公子・平野隆之 生協総研レポート No.5 28-63
- 4 資料解題「戦前日本社会事業調査資料集成 第8巻」社会福祉調査研究会編 勁草書房 1993. 4  
社会福祉調査研究会編
- 5 解説「浮浪者・不良住宅地区調査」について「戦前日本社会事業調査資料集成 第4巻」  
勁草書房 1993. 8 社会福祉調査研究会編
- 6 監訳・解説：クリストファー・ジェンクス「ホームレス」図書出版社 1995. 2. 15 監訳および解説  
(pp278-286)
- 7 解説 布川孫市「都市改良参考資料」「戦前期社会事業基本文献集 17」日本図書センター 1996. 8. 2  
『都市改良参考資料解説』1-8
- 8 解説 山田節男著『貧苦の人々を護りて』「当面の社会事業問題」「戦前期社会事業基本文献集 41」  
日本図書センター 1996. 7 解説山田節男著『貧苦の人々を護りて』「当面の社会事業問題」1-8
- 9 資料集 昭和期の都市労働者(1) 東京：日雇・浮浪者(昭和2～31年)別冊(解説)  
近現代資料刊行会 2006. 11 岩田正美「都市下層への政策的まなざし」別冊 pp35-53  
(調査報告書その他は略)